

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 25 年 1 月 24 日 (2013.1.24)

【公開番号】特開 2011-128547 (P2011-128547A)  
 【公開日】平成 23 年 6 月 30 日 (2011.6.30)  
 【年通号数】公開・登録公報 2011-026  
 【出願番号】特願 2009-289451 (P2009-289451)  
 【国際特許分類】

G 0 9 F 9/00 (2006.01)  
 G 0 2 F 1/1335 (2006.01)  
 G 0 2 F 1/13 (2006.01)  
 G 0 2 F 1/1333 (2006.01)  
 G 0 2 B 27/22 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 F 9/00 3 1 3  
 G 0 2 F 1/1335 5 0 0  
 G 0 2 F 1/13 1 0 1  
 G 0 2 F 1/1333  
 G 0 2 B 27/22  
 G 0 9 F 9/00 3 3 8  
 G 0 2 F 1/13 5 0 5  
 G 0 9 F 9/00 3 6 1

【手続補正書】  
 【提出日】平成 24 年 11 月 29 日 (2012.11.29)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

互いに対向配置された一対の基板の間に表示材料が設けられている表示装置の製造方法であって、

第 1 のマザー基板と第 2 のマザー基板とを貼り合わせて、1 つ以上のパネルを取り出すセル基板を形成する工程と、

前記セル基板を形成後、前記第 1 のマザー基板又は前記第 2 のマザー基板の、前記セル基板外側の面に、表示画像を分離するための視差バリア層を形成する工程と、

前記視差バリア層を形成後、前記セル基板を 1 つ以上の前記パネルに分断する工程と、  
 を備える表示装置の製造方法。

【請求項 2】

前記セル基板の形成後、かつ前記視差バリア層の形成前に、前記第 1 のマザー基板又は前記第 2 のマザー基板の薄板化を行う工程をさらに備え、

前記視差バリア層の形成工程では、薄板化された前記第 1 のマザー基板又は前記第 2 のマザー基板の、前記セル基板外側の面に、前記視差バリア層を形成する請求項 1 に記載の表示装置の製造方法。

【請求項 3】

前記セル基板の形成工程では、前記パネル毎に設けられたパネルシール部と、前記パネルシール部を囲む基板シール部とを含むシール材を介して、前記第 1 のマザー基板と前記

第 2 のマザー基板とを貼り合わせる請求項 1 又は 2 に記載の表示装置の製造方法。

【請求項 4】

前記表示装置は、互いに対向配置されたカラーフィルタ基板と薄膜トランジスタ基板との間に、前記表示材料である液晶が設けられている液晶表示装置であり、

前記カラーフィルタ基板と前記薄膜トランジスタ基板は、前記パネルに分断する工程により、前記第 1 のマザー基板と前記第 2 のマザー基板から得られる請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の表示装置の製造方法。

【請求項 5】

前記視差バリア層の形成工程では、前記カラーフィルタ基板を構成するブラックマトリクスと同じ金属材料によって前記視差バリア層を形成する請求項 4 に記載の表示装置の製造方法。

【請求項 6】

前記基板の薄板化工程では、前記カラーフィルタ基板を構成するカラーフィルタ層と、前記視差バリア層との間の距離が、3 次元表示装置又は 2 画面表示装置に適した距離となるよう、前記第 1 のマザー基板又は前記第 2 のマザー基板を所定の厚さに薄板化する請求項 4 又は 5 に記載の表示装置の製造方法。

【請求項 7】

前記セル基板の分断工程後、分断された前記パネルの外側の面に偏光板を貼り付ける工程をさらに備える請求項 4 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の表示装置の製造方法。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の表示装置の製造方法を用いて作製された表示装置。

【請求項 9】

前記第 1 のマザー基板又は前記第 2 のマザー基板のいずれかは、薄板化処理が行われたものであり、薄板化された前記第 1 のマザー基板又は前記第 2 のマザー基板の、前記セル基板外側の面に、前記視差バリア層が形成されていることを特徴とする請求項 8 に記載の表示装置。

【請求項 10】

第 1 基板と、

前記第 1 基板と対向配置された第 2 基板と、

前記第 1 の基板と前記第 2 の基板とを貼り合わせるシール材と、

前記第 1 基板と前記第 2 基板との間に設けられた表示材料と、

前記第 2 基板の、前記第 1 基板とは反対側の面上であって、表示画像を分離するために設けられた 1 層の視差バリア層と、を備え、

前記第 1 基板は、前記第 2 基板よりも厚さが薄い表示装置。

【請求項 11】

前記パネルの端辺は、回路部材が実装される端辺と、回路部材が実装されない端辺を有し、

前記回路部材が実装されない端辺は、前記第 1 基板の端辺が、前記第 2 基板の端辺よりも内側に配置されている請求項 10 に記載の表示装置。

【請求項 12】

前記第 1 基板は、カラーフィルタ基板であり、前記第 2 基板は、薄膜トランジスタ基板であり、

前記カラーフィルタ基板は、基板と、カラーフィルタ層を具備し、

前記カラーフィルタ基板に設けられた前記基板は、前記カラーフィルタ層と前記視差バリア層の距離調整層として機能することを特徴とする請求項 11 に記載の表示装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【００１５】

本発明にかかる表示装置の製造方法は、互いに対向配置された一对の基板の間に表示材料が設けられている表示装置の製造方法であって、第１のマザー基板と第２のマザー基板とを貼り合わせて、１つ以上のパネルを取り出すセル基板を形成する工程と、前記セル基板を形成後、前記第１のマザー基板又は前記第２のマザー基板の、前記セル基板外側の面に、表示画像を分離するための視差バリア層を形成する工程と、前記視差バリア層を形成後、前記セル基板を１つ以上の前記パネルに分断する工程と、を備えるものである。

## 【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１６

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

## 【００１６】

また、本発明にかかる表示装置は、第１基板と、前記第１基板と対向配置された第２基板と、前記第１の基板と前記第２の基板とを貼り合わせるシール材と、前記第１基板と前記第２基板との間に設けられた表示材料と、前記第２基板の、前記第１基板とは反対側の面上であって、表示画像を分離するために設けられた視差バリア層と、を備え、前記第１基板は、前記第２基板よりも厚さが薄いものである。